

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 12月 25日

派遣者氏名（専門分野）	吉本真由美（英語学）
-------------	------------

派遣期間	2012年 8月 26日 ～ 2012年 9月 25日
------	-----------------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
アメリカ	シカゴ	シカゴ大学

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

シカゴ大学図書館の利用法について

シカゴ大学には The John Crerar Library, The Joe and Rika Mansueto Library, The Joseph Regenstein Library など 6 つの図書館がある。派遣者は特に言語学系の図書が所蔵されている The Joseph Regenstein Library を利用した。

まず入館の際にはゲートを通る必要があるため、その前にゲート近くにある Privilege Office に立ち寄って、図書館を利用したい旨を申請する。図書館の閉館時間より早く閉まる日や開いていない日もあるので注意が必要である。そこで、自分の研究内容や身分などを説明し、いくつか係員の質問に答えて、問題なければ入館許可証がもらえる。なお、入館許可証は最大半年までの期限で申請でき、自分の滞在期間に合わせて申請することになる。申請時に必要なものは、パスポートなどの ID、大学での身分証明書（学生証、職員証）のみでよい。

また、入館許可証を申請する際に、インターネット利用の ID とパスワードも申請すると、後で便利である。ID とパスワードは、自分の E-mail アドレス、電話番号などを伝え、アクセスに関する注意事項の説明を受けて、書類に署名すると発行してもらえる。これを持っていれば、学内で wi-fi が使えるので、自分で持ち込んだ PC で図書検索などの調べものをする時に役立つ上、電子ジャーナルや電子書籍も閲覧できる。

入館許可証を入手して館内に入れば、Reading Room だけではなく書庫にも自由にアクセスできる。ただし図書を借りることは難しい。シカゴ大学の Affiliated university でない限りは、他大学からの学生および non-tenured の教員は借用できない。（tenured および tenure-track の教員は、お金を払えば借用許可が得られる。）

このため、電子的に見られない書籍を図書館外で参照したい場合は、コピーする必要がある。コピー機は書庫の中にあり、自由に利用できるようになっている（派遣者が訪問した期間は、コピー機に係員などもいなかった）。ただし、利用するにはコピーカード（図書館内などで販売）が必要である。